

国土数值情報（洪水浸水想定区域）

（河川単位）

製品仕様書

第 4.3 版

令和 8 年 3 月

国土交通省 政策統括官付 地理空間情報課

【改定履歴】

版	更新日	改定内容
第1.0版	2012年3月	初版
第1.1版	2013年3月	・浸水想定区域クラスの主題属性「備考1_1」・「備考1_2」・「備考1_3」・「備考2_1」・「備考2_2」・「備考2_3」・「備考3_1」・「備考3_2」・「備考3_3」を削除し「備考」へ統合した。
第2.0版	2019年3月	・水防法改定に伴い、地物のクラスを「計画規模」、「想定最大規模」、「浸水継続時間」、「家屋倒壊氾濫」の4つのカテゴリに改定した。 ・データ名称を「浸水想定区域」から「洪水浸水想定区域」に変更した。
第2.1版	2020年3月	・座標系をJGD2011/(B、L)に変更した。
第2.2版	2021年3月	・河川番号、河川名、河川管理者の属性情報を「計画規模」、「想定最大規模」、「浸水継続時間」、「家屋倒壊氾濫」に追加した。
第3.0版	2022年3月	・ファイル形式をJPGIS2014(GML)に準拠した。
第4.0版	2023年9月	・国土数値情報（洪水浸水想定区域）の第3.0版を基に本書（国土数値情報（洪水浸水想定区域）（河川単位）第4.0版）を作成。 ・作成種別コードをゼロ埋めに変更した。
第4.1版	2024年3月	・改訂履歴を訂正した。 ・4.1.3.2 応用スキーマ文書の一部に加除修正を行った（定義等の変更はない）。
第4.2版	2025年3月	・発行者名を変更した。 ・主題属性「指定年月日」「告示番号」「指定の前提となる降雨」を削除した。 ・4.1.3.2 応用スキーマ文書の一部に加除修正を行った。
第4.3版	2026年3月	・付属資料2の一部を加除修正。

目次

1 概覧.....	1
1.1 空間データ製品仕様書の作成情報.....	1
1.2 目的.....	1
1.3 適用範囲.....	1
1.4 引用規格.....	2
1.5 用語と定義.....	2
1.6 略語.....	2
1.7 参考資料.....	2
2 適用範囲.....	3
2.1 適用範囲識別.....	3
2.2 階層レベル.....	3
3 データ製品識別.....	3
3.1 製品仕様識別.....	3
4 データ内容および構造.....	4
4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書.....	4
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ.....	4
4.1.2 政策区域・災害・防災パッケージ.....	5
4.1.3 洪水浸水想定区域（河川単位）パッケージ.....	6
5 参照系.....	16
5.1 座標参照系.....	16
5.2 時間参照系.....	16
6 データ品質.....	17
7 データ製品配布.....	19
7.1 配布書式情報.....	19
7.2 配布媒体情報.....	19
8 メタデータ.....	20
付属資料 1 符号化仕様作成のためのタグ一覧.....	22
付属資料 2 符号化仕様.....	24

1 概覧

1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：
国土数値情報（洪水浸水想定区域）（河川単位）製品仕様書 第 4.3 版
- 日 付：2026 年 3 月 6 日
- 作 成 者：国土交通省 政策統括官付 地理空間情報課
- 言 語：日本語
- 分 野：政策区域
- 文書書式：PDF

1.2 目的

本製品仕様書の目的は、国土数値情報（洪水浸水想定区域）（河川単位）データの仕様の規定である。

国土数値情報は、国土形成計画、国土利用計画などの国土形成や土地・不動産関連分野等の策定や実施の支援のために作られたものであるが、各分野で広く利用されることも想定している。

本製品仕様書に基づく地理空間データ製品は、洪水浸水想定区域を河川単位にデータベース化し公開することにより、豪雨による河川氾濫に伴う浸水等の災害に対する被害状況把握や避難計画、損害予測等の今後の防災・減災対策の検討に資することを目的とする。

1.3 適用範囲

本製品仕様書に基づき整備されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲
全国
- 時間範囲
本製品仕様書に基づき作成されるデータの作成年度まで

1.4 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 2014 令和元年 7 月

1.5 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 2014 「附属書 5 (規定) 定義」
- GIS ホームページ ガイダンス
URL : <https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/gis/guidance/index.html>

1.6 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP Japan Metadata Profile
- UML Unified Modeling Language

1.7 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサイト

URL : <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

2 適用範囲

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

2.1 適用範囲識別

国土数値情報（洪水浸水想定区域）（河川単位）製品仕様書第 4.3 版適用範囲

2.2 階層レベル

データ集合

3 データ製品識別

3.1 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

■ 空間データ製品の名称

国土数値情報（洪水浸水想定区域）（河川単位）データ

■ 日付

本製品仕様書に基づきデータ作成する業務仕様書等により指定

■ 問合せ先

国土情報提供サイト運営事務局

<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/inquiry.html>

■ 地理記述

日本全国

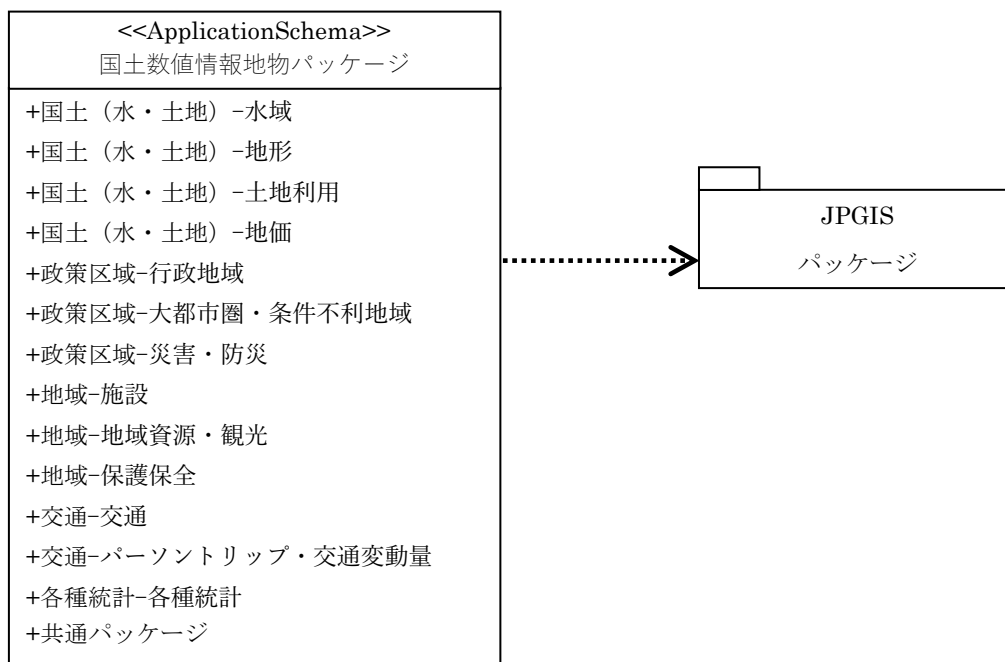
4 データ内容および構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

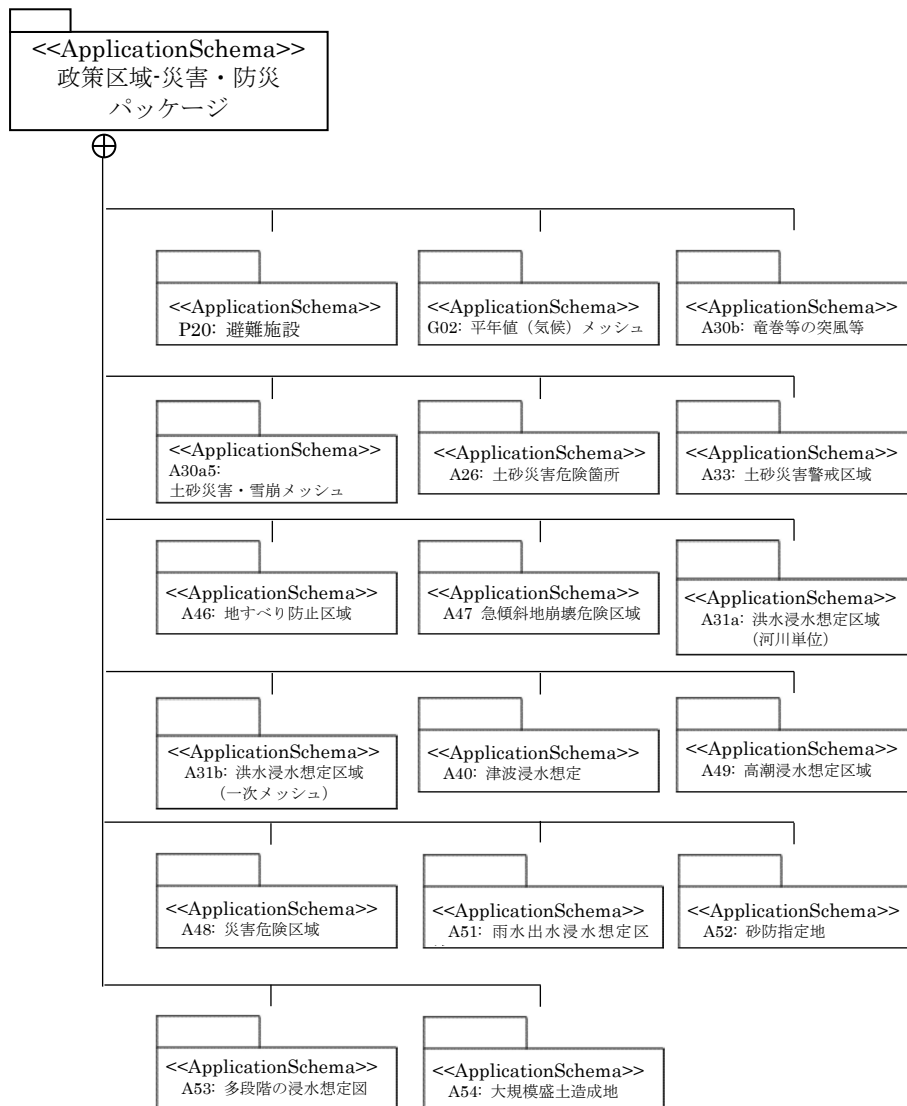
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報を分類したパッケージと、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物は、指定地域や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



4.1.2 政策区域-災害・防災パッケージ

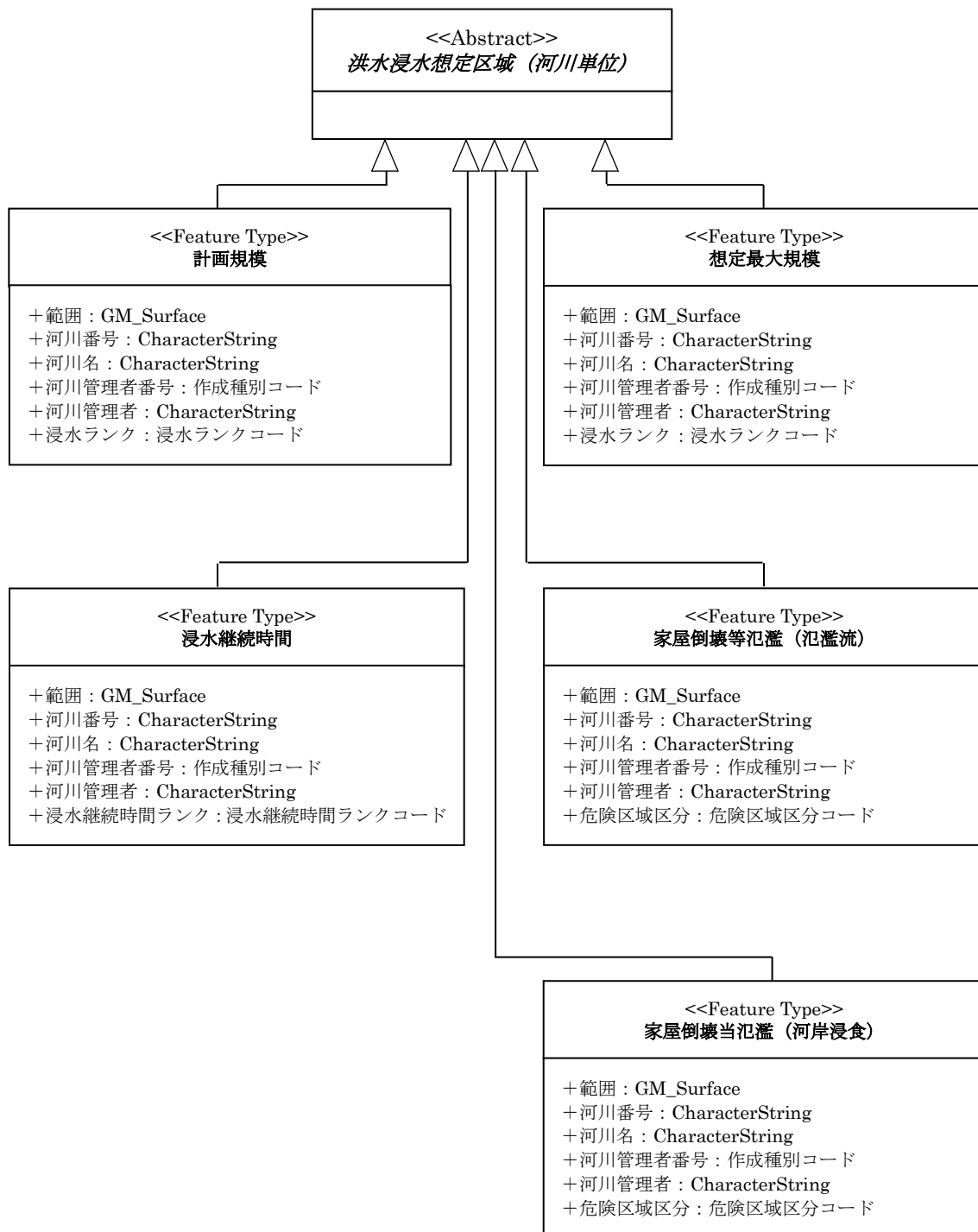
このパッケージは、政策区域-災害・防災パッケージをまとめたものである。



4.1.3 洪水浸水想定区域（河川単位）パッケージ

このパッケージは、洪水浸水想定区域（河川単位）に関する内容をまとめたものである。

4.1.3.1 応用スキーマクラス図



<<CodeList>> 作成種別コード			
+北海道=01 +青森県=02 +岩手県=03 +宮城県=04 +秋田県=05 +山形県=06 +福島県=07 +茨城県=08 +栃木県=09 +群馬県=10 +埼玉県=11 +千葉県=12 +東京都=13 +神奈川県=14 +新潟県=15	+富山県=16 +石川県=17 +福井県=18 +山梨県=19 +長野県=20 +岐阜県=21 +静岡県=22 +愛知県=23 +三重県=24 +滋賀県=25 +京都府=26 +大阪府=27 +兵庫県=28 +奈良県=29 +和歌山県=30	+鳥取県=31 +島根県=32 +岡山県=33 +広島県=34 +山口県=35 +徳島県=36 +香川県=37 +愛媛県=38 +高知県=39 +福岡県=40 +佐賀県=41 +長崎県=42 +熊本県=43 +大分県=44 +宮崎県=45	+鹿児島県=46 +沖縄県=47 +北海道開発局=81 +東北地方整備局=82 +関東地方整備局=83 +北陸地方整備局=84 +中部地方整備局=85 +近畿地方整備局=86 +中国地方整備局=87 +四国地方整備局=88 +九州地方整備局=89 +沖縄総合事務局=90

<<CodeList>> 浸水ランクコード
+0~0.5m 未満=1 +0.5~3.0m 未満=2 +3.0~5.0m 未満=3 +5.0~10.0m 未満=4 +10.0~20.0m 未満=5 +20.0m 以上=6

<<CodeList>> 浸水継続時間ランクコード
+12時間未満=1 +12時間~24時間(1日間)未満=2 +24時間~72時間(3日間)未満=3 +72時間~168時間(1週間)未満=4 +168時間~336時間(2週間)未満=5 +336時間~672時間(4週間)未満=6 +672時間(4週間)以上=7

<<CodeList>> 危険区域区分コード
+氾濫流=1 +河岸浸食=2

4.1.3.2 応用スキーマ文書

洪水浸水想定区域（河川単位）

洪水浸水想定区域とは、水防法第 14 条に基づき、洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保し、又は浸水を防止することにより、水災による被害の軽減を図るため、当該河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域を洪水浸水想定区域として指定するもので、河川管理者が指定し公表するものである。

令和 3 年度の水防法の改正により、洪水浸水想定区域の指定対象河川が、住宅等の防護対象のある一・二級河川に拡大したことから、従来の洪水予報河川および水位周知河川のみではなく、都道府県等が管理するその他の河川においても、順次、指定・公表されている。

洪水浸水想定区域（河川単位）は、原典提供者から提供される洪水浸水想定区域データをもとに、河川単位で本製品仕様書に従いデータ整備したものである。

ただし、原典提供者から提供されたデータが、複数の河川を統合したデータの場合は河川単位に分離できないため、これをそのまま使用して整備している。

また、同一河川管理者内かつ指定・指定以外内で、同一河川が複数のファイルに分けられている場合は、統合して一つのデータとしている。ただし、指定と指定以外の河川が原典資料で統合されている場合は、指定河川として取り扱っている。

一つのデータ内に複数のポリゴンがオーバーラップする場合は、浸水ランクコードや浸水継続時間ランクコードの値の大きい方を優先し、あるいは、危険区域区分コードの内容から判断し、オーバーラップの無いデータとする。

■主題属性の日本語表記における共通定義域

1. 基本ルール

- 片仮名は全角文字を使用する。
- 英数字は半角文字を使用する。
- 記号類およびスペース「 」は全角文字を使用する。ただし、ハイフン「-」と、スラッシュ「/」は半角とする。
- タブ文字の使用は不可とする。空白を挿入する際は全角スペース「 」を使用する。
- 改行コードの使用は不可とする。

2. Shift_JIS（CP932）で表現できない文字

- 新字体に変換できる場合は変換した上で直後に「※」、新字体に変換できない場合は読みをカタカナで記述した上で直後に「※」を入力する。読みの判らない記号等は削除する。

- 旧字体・異体字を新字体に変換する場合は、「※」を対象漢字の直後に入力する。
例)「仁王像 一軀」 → 「仁王像 一軀※」
- 旧字体・異体字で該当する新字体がない場合は、読みをカタカナで記述し「※」を対象漢字の直後に入力する。
例)「志度寺琰魔堂及び奪衣婆堂」 → 「志度寺エン※魔堂及び奪衣婆堂」
- 読み仮名の判らない記号等は、削除する。
例)「タロ●北上おおつつみ」 → 「タロ北上おおつつみ」

3. その他

- 括弧「()」は組み合わせて使用する。「括弧開き」または「括弧閉じ」の片方だけの入力是不可とする。

上位クラス：政策区域・災害・防災

抽象/具象区分：抽象

計画規模

河川法に基づく河川整備基本方針の目標降雨に相当する降雨規模における洪水浸水想定区域の範囲を整備したものである。

上位クラス：洪水浸水想定区域（河川単位）

抽象/具象区分：具象

属性

範囲：GM_Surface

計画規模降雨の洪水浸水想定区域の範囲。

河川番号：CharacterString

当該区域の河川コード。

「河川コード仕様書」（国土交通省水管理・国土保全局）で規定された 10 桁のコードである。

1 ファイルに複数河川の情報が含まれる場合は、最若番とする。ただし、最若番の河川が洪水予報河川または水位周知河川ではなく、他の河川が洪水予報河川または水位周知河川の場合は、洪水予報河川または水位周知河川の河川番号とする。

全都道府県で 1 ファイルの場合は、河川管理者番号 (2 桁) + 「00000000」 (ゼロ 8 桁) とする。

河川コードが不明の場合は仮河川コードを付番する。仮河川コードの仕様は次のとおり。

河川管理者番号 + 「99999901」 ~ 「99999999」 の連番
正規のコードが付番された場合、当仮河川コードは欠番とする。

■ 定義域

国土交通省水管理・国土保全局が定める 10 桁の河川コード。
または、河川管理者番号 2 桁 + 「00000000」 (ゼロ 8 桁)、
または、河川管理者番号 + 「99999901」 ~ 「99999999」 の連番

河川名 : CharacterString

河川番号に対応する河川名称。

■ 定義域

河川番号に対応する河川名称を表す文字列

河川管理者番号 : 作成種別コード

当該区域の河川管理者コード。

■ 定義域

「作成種別コード」が取りうる値

河川管理者 : CharacterString

当該区域の河川管理者名称。

■ 定義域

河川管理者番号に対応する河川管理者名称を表す文字列

浸水ランク : 浸水ランクコード

当該区域の浸水深のランクを表すコード。

「洪水浸水想定区域図作成マニュアル (第 4 版)」 (平成 27 年 7 月) (国土交通省水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室、国土技術政策総合研究所 河川研究部 水害研究室) で定められた「浸水ランク」 (標準)。

0m および各ランク境の値ランクが公表図と異なることがあるのは、「洪水浸水想定区域図作成マニュアル (第 4 版)」においては、境界値の「以上」「未満」が規定されていないためである。

■ 定義域

「浸水ランクコード」が取りうる値

想定最大規模

想定最大規模降雨（想定し得る最大規模の降雨であって国土交通大臣が定める基準に該当するもの）により当該河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域の範囲を整備したものである。

上位クラス：洪水浸水想定区域（河川単位）

抽象/具象区分：具象

属性

範囲：GM_Surface

想定最大規模降雨の洪水浸水想定区域の範囲。

河川番号：CharacterString

河川名：CharacterString

河川管理者番号：作成種別コード

河川管理者：CharacterString

浸水ランク：浸水ランクコード

上記の各属性の定義は計画規模クラスと同様である。

浸水継続時間

想定最大規模降雨（想定し得る最大規模の降雨であって国土交通大臣が定める基準に該当するもの）により当該河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域について、浸水深 0.5m 以上が継続する時間でランク分けしたものである。

上位クラス：洪水浸水想定区域（河川単位）

抽象/具象区分：具象

属性

範囲：GM_Surface

想定最大規模降雨の洪水浸水想定区域（浸水継続時間）の範囲。

浸水継続時間ランク：浸水継続時間ランクコード

当該区域の浸水継続時間の階級区分を表すコード。

「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）」（平成27年7月）（国土交通省水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室、国土技術政策総合研究所 河川研究部 水害研究室）で定められた「浸水継続時間の表示階級区分例」に基づく。各ランク分け境の値のランクが公表図と異なることがあるのは、「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）」においては、境界値の「以上」「未満」が規定されていないためである。

■ 定義域

「浸水継続時間ランクコード」が取りうる値

河川番号：CharacterString

河川名：CharacterString

河川管理者番号：作成種別コード

河川管理者：CharacterString

上記の各属性の定義は計画規模クラスと同様である。

家屋倒壊等氾濫（氾濫流）

家屋等の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸侵食の発生することが想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）のうち、氾濫流の範囲を整備したものである。

上位クラス：洪水浸水想定区域（河川単位）

抽象/具象区分：具象

属性

範囲：GM_Surface

家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）の範囲。

危険区域区分：危険区域区分コード

当該区域の危険区域区分を表すコード。

■ 定義域

1

河川番号：CharacterString

河川名：CharacterString

河川管理者番号：作成種別コード

河川管理者：CharacterString

上記の各属性の定義は計画規模クラスと同様である。

家屋倒壊等氾濫（河岸浸食）

家屋等の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸侵食の発生することが想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）のうち、河岸浸食の範囲を整備したものである。

上位クラス：洪水浸水想定区域（河川単位）

抽象/具象区分：具象

属性

範囲：GM_Surface

家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）の範囲。

危険区域区分：危険区域区分コード

当該区域の危険区域区分を表すコード。

■定義域

2

河川番号：CharacterString

河川名：CharacterString

河川管理者番号：作成種別コード

河川管理者：CharacterString

上記の各属性の定義は計画規模クラスと同様である。

浸水ランクコード

浸水深のランクを表すコード。

コード

コード	定義	内容
1	0～0.5m 未満	一般的な住宅において床下程度の浸水
2	0.5～3.0m 未満	床上から1階が浸水
3	3.0～5.0m 未満	2階部分が浸水
4	5.0～10.0m 未満	2階部分が水没
5	10.0～20.0m 未満	津波基準水位を表現する
6	20.0m 以上	

浸水継続時間ランクコード

浸水継続時間の階級区分を表すコード。

コード

コード	定義
1	12 時間未満
2	12 時間～24 時間（1 日間）未満
3	24 時間～72 時間（3 日間）未満
4	72 時間～168 時間（1 週間）未満
5	168 時間～336 時間（2 週間）未満
6	336 時間～672 時間（4 週間）未満
7	672 時間（4 週間）以上

危険区域区分コード

危険区域区分を表すコード。

コード

コード	定義
1	氾濫流
2	河岸浸食

作成種別コード

河川管理者（都道府県または地方整備局）を表すコード。

コード

コード	定義	コード	定義	コード	定義	コード	定義
01	北海道	16	富山県	31	鳥取県	46	鹿児島県
02	青森県	17	石川県	32	島根県	47	沖縄県
03	岩手県	18	福井県	33	岡山県	81	北海道開発局
04	宮城県	19	山梨県	34	広島県	82	東北地方整備局
05	秋田県	20	長野県	35	山口県	83	関東地方整備局
06	山形県	21	岐阜県	36	徳島県	84	北陸地方整備局
07	福島県	22	静岡県	37	香川県	85	中部地方整備局
08	茨城県	23	愛知県	38	愛媛県	86	近畿地方整備局
09	栃木県	24	三重県	39	高知県	87	中国地方整備局
10	群馬県	25	滋賀県	40	福岡県	88	四国地方整備局
11	埼玉県	26	京都府	41	佐賀県	89	九州地方整備局
12	千葉県	27	大阪府	42	長崎県	90	沖縄総合事務局
13	東京都	28	兵庫県	43	熊本県		
14	神奈川県	29	奈良県	44	大分県		
15	新潟県	30	和歌山県	45	宮崎県		

5 参照系

5.1 座標参照系

座標参照系は、参照系識別子：JGD2011/ (B,L) とする。この表記は、JIS X7115 附属書 2 に規定された表記方法に準拠しており、JGD2011 は日本測地系 2011、(B,L) は測地座標系による緯度、経度であることを示している。

5.2 時間参照系

時間参照系は、参照系識別子：“GC/JST” とする。この表記は、JIS X7115 附属書 1 に規定された表記方法に準拠しており、GC はグレゴリオ暦（西暦）、JST は日本標準時であることを示している。

6 データ品質

品質要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料（原典資料提供者から別途指示があった場合はこれを反映したもの）が示す地物と対応関係がとれない地物が存在すれば、それを過剰なデータとカウントする。 また、データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合、本体を除き、重複している余分なデータの個数をエラーとしてカウントする。 誤率（％）＝（過剰なデータ数／原典資料に含まれるデータ総数）×100
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	過剰なデータの割合：0%

品質要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料（原典資料提供者から別途指示があった場合はこれを反映したもの）と対応する地物データが存在しない場合、それをデータの漏れとカウントする。 誤率（％）＝（漏れのデータ数／原典資料に含まれるデータ総数）×100
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	データの漏れの割合：0%

品質要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合を計算する。
データ品質評価手法	検査プログラム（XML パーサなど）による全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

品質要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合を計算する。
データ品質評価手法	検査プログラム（XML バリデータなど）による全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

品質要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	地物属性の値が、応用スキーマが規定する定義域に含まれていない場合、その個数をエラーとしてカウントする。 誤率 (%) = (定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数 / データ集合内の地物属性の総数) × 100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

品質要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	原典資料（原典資料提供者から別途指示があった場合はこれを反映したもの）、公表図、重ねるハザードマップ（国土交通省）と目視等により比較し、位置のズレの最大値を測定する。 重ねるハザードマップについては、タイルデータを GIS 上に重畳表示し、検査することを基本とする。 公開図との比較は公開図の縮尺レベルで、重ねるハザードマップとの比較は縮尺レベル 25000 程度で行う。
データ品質評価手法	目視により全数検査を実施する。
適合品質水準	水平位置の標準偏差：50m

品質要素	主題正確度・分類の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	地物属性の区分の値が示す内容を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物の割合を算出する。 誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100
データ品質評価手法	全データの 2% を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

品質要素	主題正確度・非定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	地物属性を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物属性の割合を算出する。 誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) × 100
データ品質評価手法	全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

7 データ製品配布

7.1 配布書式情報

■ 書式名称

JPGIS2014 附属書 12 (規定) 地理マーク付け言語 (GML)

■ 符号化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS2014 附属書 12 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

<http://schemas.opengis.net/gml/3.2.1/gml.xsd>

国土数値情報 (洪水浸水想定区域) (河川単位) 応用スキーマで使用する名前空間および名前空間接頭辞は次のとおりとし、XML Schema については付属資料を参照のこと。

名前空間 : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app>

名前空間接頭辞 : ksj

■ 文字集合

UTF-8

■ 言語

日本語を使用する。

7.2 配布媒体情報

■ 単位

河川管理者 (都道府県および地方整備局等)、指定の有無

■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサイト (JPGIS 準拠データ)

URL : <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

8 メタデータ

本製品仕様書のデータ製品のメタデータは、JMP2.0 で記述する。

付属資料

付属資料 1 符号化仕様作成のためのタグ一覧

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名 (属性・関連役割のみ)
計画規模			PlanScale	Plan Scale
	範囲	GM_Surface	bounds	Bounds
	河川番号	CharacterString	riverNumber	River Number
	河川名	CharacterString	riverName	River Name
	河川管理者番号	作成種別コード	creatingType	Creating Type
	河川管理者	CharacterString	riverManager	River Manager
	浸水ランク	浸水ランクコード	waterDepth	Water Depth

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名 (属性・関連役割のみ)
想定最大規模			MaximumScale	Maximum Scale
	範囲	GM_Surface	bounds	Bounds
	河川番号	CharacterString	riverNumber	River Number
	河川名	CharacterString	riverName	River Name
	河川管理者番号	作成種別コード	creatingType	Creating Type
	河川管理者	CharacterString	riverManager	River Manager
	浸水ランク	浸水ランクコード	waterDepth	Water Depth

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名 (属性・関連役割のみ)
浸水継続時間			InundationTime	Inundation Time
	範囲	GM_Surface	bounds	Bounds
	河川番号	CharacterString	riverNumber	River Number
	河川名	CharacterString	riverName	River Name
	河川管理者番号	作成種別コード	creatingType	Creating Type
	河川管理者	CharacterString	riverManager	River Manager
	浸水継続時間ランク	浸水継続時間ランクコード	inundationTime	Inundation Time

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名 (属性・関連役割のみ)
家屋倒壊等氾濫 (氾濫流)			HazardousZoneH	Hazardous Zone (Hanran)
	範囲	GM_Surface	bounds	Bounds
	河川番号	CharacterString	riverNumber	River Number
	河川名	CharacterString	riverName	River Name
	河川管理者番号	作成種別コード	creatingType	Creating Type
	河川管理者	CharacterString	riverManager	River Manager
	危険区域区分	危険区域区分コード	hazardousZone	Hazardous Zone

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名 (属性・関連役割のみ)
家屋倒壊等氾濫 (河岸浸食)			HazardousZoneK	Hazardous Zone (Kagan)
	範囲	GM_Surface	bounds	Bounds
	河川番号	CharacterString	riverNumber	River Number
	河川名	CharacterString	riverName	River Name
	河川管理者番号	作成種別コード	creatingType	Creating Type
	河川管理者	CharacterString	riverManager	River Manager
	危険区域区分	危険区域区分コード	hazardousZone	Hazardous Zone

付属資料 2 符号化仕様

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema
  xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
  xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2"
  xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
  targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
  elementFormDefault="qualified"
  version="3.0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>洪水浸水想定区域</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <!-- 外部参照 -->
  <xsd:import
    namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
    schemaLocation="http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/gml.xsd"/>
  <!-- 基底要素 -->
  <xsd:element name="Dataset">
    <xsd:complexType>
      <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
          <xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
            <xsd:element ref="gml:AbstractGML"/>
            <xsd:element ref="gml:CompositeValue"/>
          </xsd:choice>
        </xsd:extension>
      </xsd:complexContent>
    </xsd:complexType>
  </xsd:element>

  <!-- 要素定義 -->
  <xsd:choice minOccurs="1" maxOccurs="1">
    <xsd:element name="PlanScale" type="ksj:PlanScaleType"
      substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
    <xsd:element name="MaximumScale" type="ksj:MaximumScaleType"
      substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
    <xsd:element name="InundationTime" type="ksj:InundationTimeType"
      substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
    <xsd:element name="HazardousZone" type="ksj:HazardousZoneType"
      substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
  </xsd:choice>

  <xsd:complexType name="PlanScaleType">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>計画規模</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
    <xsd:complexContent>
      <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
        <xsd:sequence minOccurs="1" maxOccurs="1">
          <xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">
            <xsd:annotation>
              <xsd:documentation>範囲</xsd:documentation>
            </xsd:annotation>
          </xsd:element>
        </xsd:sequence>
      </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
  </xsd:complexType>

```

```

</xsd:element>
<xsd:element name="riverNumber" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>河川番号</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="riverName" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>河川名</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="creatingType" type="ksj:CreatingTypeEnumType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>河川管理者番号</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="riverManager" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>河川管理者</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="waterDepth" type="ksj:WaterDepthEnumType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>浸水ランク</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="PlanScalePropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:PlanScale"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="PlanScaleMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:PlanScale"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

<xsd:complexType name="MaximumScaleType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>想定最大規模</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
      <xsd:sequence minOccurs="1" maxOccurs="1">
        <xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">

```

```

    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>範囲</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="riverNumber" type="xsd:string">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>河川番号</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="riverName" type="xsd:string">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>河川名</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="creatingType" type="ksj:CreatingTypeEnumType">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>河川管理者番号</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="riverManager" type="xsd:string">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>河川管理者</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="waterDepth" type="ksj:WaterDepthEnumType">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>浸水ランク</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="MaximumScalePropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:MaximumScale"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="MaximumScaleMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:MaximumScale"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="InundationTimeType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>浸水継続時間</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:complexContent>

```

```

<xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
  <xsd:sequence minOccurs="1" maxOccurs="1">
    <xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>範囲</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="riverNumber" type="xsd:string">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>河川番号</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="riverName" type="xsd:string">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>河川名</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="creatingType" type="ksj:CreatingTypeEnumType">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>河川管理者番号</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="riverManager" type="xsd:string">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>河川管理者</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name="inundationTime" type="ksj:InundationTimeEnumType">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>浸水継続時間ランク</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
  </xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="InundationTimePropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:InundationTime"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="InundationTimeMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:InundationTime"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="HazardousZoneHType">
  <xsd:annotation>

```

```

    <xsd:documentation>家屋倒壊等氾濫（氾濫流）</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
<xsd:complexContent>
  <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
    <xsd:sequence minOccurs="1" maxOccurs="1">
      <xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>範囲</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="riverNumber" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>河川番号</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="riverName" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>河川名</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="creatingType" type="ksj:CreatingTypeEnumType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>河川管理者番号</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="riverManager" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>河川管理者</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="hazardousZone" type="ksj:HazardousZoneEnumType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>危険区域区分</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
    </xsd:sequence>
  </xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="HazardousZonePropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:HazardousZone"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="HazardousZoneMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:HazardousZone"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

```

```

<xsd:complexType name="HazardousZoneKType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>家屋倒壊等氾濫（河岸浸食）</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
      <xsd:sequence minOccurs="1" maxOccurs="1">
        <xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>範囲</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="riverNumber" type="xsd:string">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>河川番号</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="riverName" type="xsd:string">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>河川名</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="creatingType" type="ksj:CreatingTypeEnumType">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>河川管理者番号</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="riverManager" type="xsd:string">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>河川管理者</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="hazardousZone" type="ksj:HazardousZoneEnumType">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>危険区域区分</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
      </xsd:sequence>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="HazardousZonePropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:HazardousZone"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="HazardousZoneMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:HazardousZone"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

```

```

    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

<xsd:simpleType name="WaterDepthEnumType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>浸水ランクコード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>0～0.5m 未満</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>0.5～3.0m 未満</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="3">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>3.0～5.0m 未満</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="4">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>5.0～10.0m 未満</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="5">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>10.0～20.0m 未満</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="6">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>20.0m 以上</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="InundationTimeEnumType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>浸水継続時間ランクコード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>

```

```

</xsd:annotation>
<xsd:restriction base="xsd:string">
  <xsd:enumeration value="1">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>12時間未満</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="2">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>12時間～24時間（1日間）未満</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="3">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>24時間～72時間（3日間）未満</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="4">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>72時間～168時間（1週間）未満</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="5">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>168時間～336時間（2週間）未満</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="6">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>336時間～672時間（4週間）未満</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="7">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>672時間（4週間）以上</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="HazardousZoneEnumType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>危険区域区分コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>

```

```

</xsd:annotation>
<xsd:restriction base="xsd:string">
  <xsd:enumeration value="1">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>氾濫流</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="2">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>河岸浸食</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="CreatingTypeEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="01">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>北海道</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="02">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>青森県</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="03">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>岩手県</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="04">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>宮城県</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="05">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>秋田県</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="06">

```

```

    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>山形県</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="07">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>福島県</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="08">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>茨城県</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="09">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>栃木県</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="10">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>群馬県</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="11">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>埼玉県</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="12">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>千葉県</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="13">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>東京都</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="14">

```

```

<xsd:annotation>
  <xsd:appinfo>
    <gml:description>神奈川県</gml:description>
  </xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="15">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>新潟県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="16">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>富山県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="17">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>石川県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="18">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>福井県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="19">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>山梨県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="20">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>長野県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="21">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>岐阜県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="22">

```

```

<xsd:annotation>
  <xsd:appinfo>
    <gml:description>静岡県</gml:description>
  </xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="23">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>愛知県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="24">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>三重県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="25">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>滋賀県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="26">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>京都府</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="27">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>大阪府</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="28">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>兵庫県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="29">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>奈良県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="30">

```

```

<xsd:annotation>
  <xsd:appinfo>
    <gml:description>和歌山県</gml:description>
  </xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="31">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>鳥取県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="32">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>島根県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="33">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>岡山県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="34">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>広島県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="35">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>山口県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="36">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>徳島県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="37">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>香川県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="38">

```

```

<xsd:annotation>
  <xsd:appinfo>
    <gml:description>愛媛県</gml:description>
  </xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="39">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>高知県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="40">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>福岡県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="41">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>佐賀県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="42">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>長崎県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="43">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>熊本県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="44">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>大分県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="45">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>宮崎県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="46">

```

```

<xsd:annotation>
  <xsd:appinfo>
    <gml:description>鹿児島県</gml:description>
  </xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="47">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>沖縄県</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="81">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>北海道開発局</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="82">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>東北地方整備局</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="83">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>関東地方整備局</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="84">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>北陸地方整備局</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="85">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>中部地方整備局</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="86">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>近畿地方整備局</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="87">

```

```
<xsd:annotation>
  <xsd:appinfo>
    <gml:description>中国地方整備局</gml:description>
  </xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="88">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>四国地方整備局</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="89">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>九州地方整備局</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="90">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>沖縄総合事務局</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
</xsd:schema>
```